



The sound of people breathing hard is in the air.  
The scorching air of souls blows on the earth and the flame.



ようへんらくがんみずさし  
窯変落雁水指

虫明焼は、岡山県の伝統的工芸品の一つで、現在では、虫明焼作陶会の皆さんが伝統を受け継ぎ、作陶活動に励んでいます。

虫明焼の形態が確立されたのは、江戸時代中期。岡山藩主池田家の家老伊木家6代目忠興が、お庭窯として焼かせた京焼系の施釉陶器がはじまりです。薄作りで洗練された造形美に加えて、釉調の美しさが優雅で気品にあふれた焼き物です。

## 虫明焼



県指定重要文化財  
まくずきくなんけいしえそめつけてつけたる  
真葛作楠溪下絵染付手付樽



黒井千左さん(倉久町虫明)  
父二楽さん(県指定重要有形文化財保持者)に師事し、日本  
伝統工芸展などで数々の受賞歴を持つ虫明焼作家の一人

### ミコラム 虫明焼の魅力

長い歴史によって築かれ受け継がれた虫明焼の伝統は、それだけの重みと魅力があり、その落ち着いた渋味と風格のある釉調は大変魅力的です。虫明焼は、地元はもちろんのこと、県外、特に茶道界では全国的に魅力のある焼き物として人気があります。安らぎのある、あきのこない色調は、見れば見るほど愛着を感じてきます。



1,300度の高熱と職人が打ちのばす圧力で、玉鋼から不純物を取り除き刀を鍛えます。

### 刀匠



### 柄巻

柄を鯨皮で包み、正絹の組紐などで巻き上げ、柄を補強します。



### 白銀

刀身に合わせて銅(または金、銀)を鍛えて形作り、装飾を施します。



### 研

数種の砥石を使い分けて研ぎ進め、刀の切れ味と輝きを高めます。



### 塗

漆を塗っては研ぐ工程を何度も繰り返し、鞘に美しさと強度を持たせます。



### 鞘

刀身に合わせて朴(ほお)の木を切り出し、鑿(のみ)で削り上げます。

### 世界に冠たる 刀剣のブランド

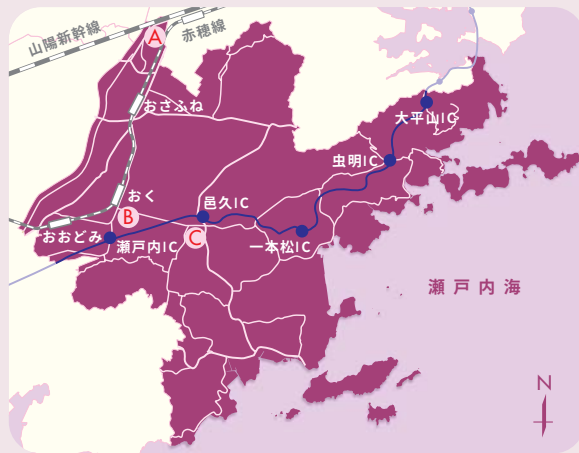
平安時代に始まる備前長船の刀剣づくり。山陽道が吉井川と交差する長船に上流から鉄が運ばれ、世界的にも高度な技術と美を誇る刀剣が作られ、室町時代末期にかけて拔群の技術力と生産量を誇りました。当時のまちには「長船」や「福岡」などの作刀地があり、名匠の作った刀は各時代の名将に愛され大切にされてきました。さらにそれらの多くが国宝、重要文化財に指定されています。この刀剣の聖地は、吉井川の氾濫によって大打撃を受けながらも、日本刀製作の憧憬の地としてその神聖性を後世に伝えました。今日でも長船では、刀匠や研師たちが日々伝統に磨きをかけています。



備前長船刀剣博物館  
刀剣類を専門展示する全国でも珍しい博物館。「備前長船」をはじめとした名刀を常時展示。また刀匠・塗師などの作業の様子も見学できる。

### Traditional art in Setouchi City

Setouchi City has wonderful traditional culture. Sword making in Bizen Osafune is known worldwide. Its history goes back to the Heian Era. Its technical capabilities and output were the best in Japan until the late Muromachi Era. Sword craftsmen and sharpeners are brushing up their tradition and improving the craft still today. The ceramic work, Mushiage Yaki, descended from Kyo Yaki and began in the mid Edo Era. Mushiage Yaki is thin ceramic in beautiful shapes with graceful Yucho, which gives a matt or glossy texture on the surface.



- A 備前長船刀剣博物館
- B 邑久町公民館  
邑久郷土資料館
- C 夢二生家  
少年山荘

### せとナビ

### SETOUCHI NAVIGATOR

研師だった父の姿を見たり手伝ったりするうちに私は自然に刀剣の世界に入っていました。長船はいわば日本の刀剣づくりの中心で、歴史も長く、はるばる海外からも多くの方が訪れるほどです。刀は研師によってさまざまに表情を変えるので、昔の刀工たちの思いを汲み取り、みずみずしく勢いのある姿を保持させて後世に受け継いでもらえるように取り組んでいます。日本刀は世界に誇れる美術品です。長船はその発祥地と言っても過言ではないと思います。歴史と文化の美しいまちです。



柴田一豊さん(長船町長船)  
長船の刀剣の伝統を受け継ぐ刀剣研師の柴田さん。先人の残した文化遺産に命を吹き込みます。

たち めいよしふさ  
国宝 太刀 銘 吉房(東京国立博物館 所蔵)  
福岡一文字派の吉房による太刀で鎌倉時代の作。  
豊臣秀吉が所持した後、竹腰正信が拝領して、同家に相伝しました。昭和30(1955)年、国宝に指定。